



◆平成29年3月改正
「高齢者、障害者等の
円滑な移動等に配慮
した建築設計標準」講
習会

◇第30回福岡県美し
いまちづくり建築賞募
集

◇平成29年度建築物
省エネ説明会建築物省
エネ法フォローアップ設計・
監理説明会

◇平成29年度国土交
通大臣登録「防火設備検
査員講習」ご案内

◇平成29年度「建築
仕上診断技術者」講
習案内

◇文化施設等の天井
耐震化対策研修会

◇平成29年度木造耐火
建築物の実例紹介およ
び木造耐火建築物の相
談会

◇平成29年度「福岡既
存住宅流通・多世帯居住
リノベーション推進事業」

◇平成29年度国土交
通大臣登録「建築設
備検査員講習」ご案内

◇平成29年度 福岡
県快適な住まいづくり
推進助成制度

◇平成29年度「福岡県
子育て支援賃貸住宅供
給促進モデル事業」

◇平成29年度福岡県
ゆとりある住まいづくり
協議会講演会開催

◇ 新設住宅着工
統計(平成29年5月分)

◆ 平成29年3月改正 「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会

国土交通省では、すべての建築物が利用者にとって使いやすいものとして整備されることを目的に、設計者をはじめ、建築主、審査者、施設管理者、利用者に対して、適切な設計情報を提供するバリアフリー設計のガイドラインとして「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」(以下「建築設計標準」という。)を策定しています。前回の建築設計標準の改正から4年が経過し、その間、2020年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会の開催決定や、障害者権利条約の批准、障害者差別解消法の施行、観光立国推進による訪日外国人旅行者の増加、高齢化の進行など、社会情勢は大きく変化しており、建築物の一層のバリアフリー化が求められています。このような背景から、全国の建築物におけるバリアフリー化を一層進めるため、建築設計標準の次の内容を中心に、改正が行われました。①宿泊施設について、高齢者、障害者等の円滑な利用に配慮した「一般客室」の設計標準の追加、既存建築物における改修方法の提案、ソフト面での配慮等の記述の充実 ②車いす使用者用便房、オストメイト用設備を有する便房、乳幼児用設備等について、一層の機能分散を図るとともに、小規模施設・既存建築物における整備を進めるための記述の充実 ③建築物の用途別の計画・設計のポイントの記述の充実 ④設計者等にとってわかりやすい内容とするための構成等の整理

これを受けて、(公財)建築技術教育普及センターでは、建築設計標準の改正に携わった有識者及び国土交通省担当官により、改正版の建築設計標準について解説するとともに、最新の高齢者、障害者等の移動等の配慮対策事例についてご紹介する講習会を開催いたします。

講習日： 平成29年8月17日(木) 14:00～16:30 (会場コード G-01) 定員32名
平成29年8月28日(月) " (会場コード G-02) "

会場： 福岡商工会議所(福岡市博多区博多駅前2-9-28)

受講料： 7,000円 ※申込締切 講習日の1週間前、但し定員になり次第締切

☆ テキスト ☆

「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」(平成29年3月) 国土交通省

標準時間※	講義内容	講師
14:00～14:05(5分)	注意事項説明	—
14:05～14:30(25分)	高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準	東洋大学 高橋儀平 教授
14:30～16:30(120分)	国土交通省担当官	

申込・問合せ先： URL <http://www.jaenic.or.jp/koshuannai/barrierfree201705.html>

公益財団法人建築技術教育普及センター 九州支部
電話 092-471-6310 FAX 092-471-5195



すまいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

◇平成29年3月改正
「高齢者、障害者等の
円滑な移動等に配慮
した建築設計標準」講
習会

◆第30回福岡県美 いまちづくり建築賞募 集

◇平成29年度建築物
省エネ説明会建築物省
エネ法フォローアップ設計・
監理説明会

◇平成29年度国土交
通大臣登録「防火設備検
査員講習」ご案内

◇平成29年度「建築
仕上診断技術者」講
習案内

◇文化施設等の天井
耐震化対策研修会

◇平成29年度木造耐火
建築物の実例紹介およ
び木造耐火建築物の相
談会

◇平成29年度「福岡既
存住宅流通・多世帯居住
リノベーション推進事業」

◇平成29年度国土交
通大臣登録「建築設
備検査員講習」ご案内

◇平成29年度 福岡
県快適な住まいづくり
推進助成制度

◇平成29年度「福岡県
子育て支援賃貸住宅供
給促進モデル事業」

◇平成29年度福岡県
ゆとりある住まいづくり
協議会講演会開催

◇ 新設住宅着工
統計(平成29年5月分)

◆ 第30回 福岡県美しいまちづくり建築賞募集

募集期間: 平成29年7月10日(月曜日)から平成29年8月21日(月曜日)まで

☆応募部門☆

住宅の部: 一戸建ての専用住宅。ただし、併用住宅で住宅部分の延べ面積が過半を占めるものを含みます。長屋建住宅及び共同住宅等の集合住宅、街区を形成する住宅群。ただし、複合用途で住宅の部分の延べ面積が過半を占めるものを含みます。

一般建築の部: 原則として住宅の部以外の建築物を対象とします。

【選考の対象】

- ・福岡県内に現存する建築物で、概ね10年前から平成29年6月30日までに、竣工(増改築・修繕等を含みます。)し、現在も使用されているものとします。
- ・建築趣旨に沿って良好に維持管理されているものとします。
- ・建築物の所有者、設計者及び施工者には、原則として資格や条件等は設定しておりません。ただし、暴力団員及び刑罰を受けている等の反社会的な事由により、この賞にふさわしくないものは除外します。
- ・建築基準法その他関係法令に適合していないものなど、この賞にふさわしくないものは除外します。
- ・概ね10年前以降に竣工(増改築・修繕等を含む)したものであれば過去に応募したものでも再度の応募は可能です。(福岡県美しいまちづくり建築賞で受賞したものは除きます。)

【選考の視点】

- ① 個性と魅力にあふれた新しい建築空間の創造に寄与している建築物。
- ② 地域に根ざした親しみのある建築空間を構成している建築物。
- ③ 良好で潤いのある生活環境や市街地の形成に寄与している建築物。
- ④ 周辺の自然環境や景観と調和し、まちの美しさを創出している建築物。
- ⑤ 建築計画が特に優れている建築物。
- ⑥ その他この表彰の趣旨に沿うもの。

【応募者】

- ・建築主、設計者及び施工者による自薦。
- ・第三者の推薦による他薦。

※ただし、他薦の場合には、建築物の建築主、設計者及び施工者からの応募(8月21日まで)が必要ですので、早めの推薦をお願いします。

表彰: 大賞、優秀賞については平成30年5月(予定)に、所有者、設計者、施工者の代表者などの方に対して、福岡県知事等が表彰を行います。なお、協賛団体により(一財)福岡県建築住宅センター理事長賞を設けております。

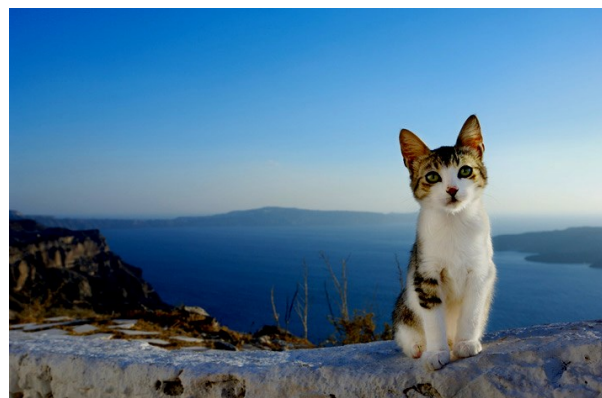
申込・問合せ先: URL <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kenchikusyo.html>

福岡県庁建築都市部 住宅計画課 住宅指導係 Tel: 092-643-3733 Fax: 092-643-3737





◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会	◆ 平成29年度 建築物省エネ法説明会 建築物省エネ法フォローアップ【設計・監理】説明会
◇第30回福岡県美しいまちづくり建築賞募集	建築物のエネルギー消費性能の向上を図るため、「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律（建築物省エネ法）」が平成27年7月8日に公布されました。そして平成29年4月より、建築物省エネ法の規制措置が施行され、建築主は一定規模以上の建築物を新築・増改築する際に、省エネ基準への適合義務や省エネ計画の届出義務への対応が必要となりました。
◆平成29年度建築物省エネ説明会建築物省エネ法フォローアップ設計・監理説明会	このため、建築物省エネ法フォローアップ説明会では【適判・届出説明会】として法の概要および適合義務や届出に係る内容と、【設計・監理説明会】として設計や工事監理に係る内容について、マニュアル等にもとづき説明を行います。
◇平成29年度国土交通大臣登録「防火設備検査員講習」ご案内	開催日時： 平成29年8月10日（木） 13:30～14:40
◇平成29年度「建築仕上診断技術者」講習案内	会場： アクロス福岡 イベントホール
◇文化施設等の天井耐震化対策研修会	定員： 420名 ※参加無料
◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会	対象： <u>建築・設備の設計・施工業、設備機器製造業、エネルギー供給業、その他建築物の事業に関連する業界の方々</u>
◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業	お申込み期間： 平成29年6月8日～開催日前日まで ※FAXの場合は、開催日3日前まで（受付期間内でも定員になり次第受付終了とさせていただきます。）
◇平成29年度「福岡国土交通大臣登録「建築設備検査員講習」ご案内	申込・問合せ先： URL https://krs.bz/kentikubutsu-shoeneho/m/setsumeikai2
◇平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度	建築物省エネ法フォローアップ【設計・監理】説明会 受付窓口 受付時間： 9:00 ～ 18:00（土・日・祝除く） TEL： 0120-221-510 FAX： 0120-370-577
◇平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」	
◇平成29年度福岡県ゆとりある住まいづくり協議会講演会開催	
◇ 新設住宅着工統計（平成29年5月分）	



◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会

◇第30回福岡県美しいまちづくり建築賞募集

◇平成29年度建築物省エネ説明会建築物省エネ法フォローアップ設計・監理説明会

◆平成29年度国土交通大臣登録「防火設備検査員講習」ご案内

◇平成29年度「建築仕上診断技術者」講習案内

◇文化施設等の天井耐震化対策研修会

◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」

◇平成29年度国土交通大臣登録「建築設備検査員講習」ご案内

◇平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度

◇平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」

◇平成29年度福岡県ゆとりある住まいづくり協議会講演会開催

◇新設住宅着工統計(平成29年5月分)

◆ 平成29年度 国土交通大臣登録「防火設備検査員講習」ご案内

建築基準法第12条第3項により、国及び特定行政庁が指定した建築物の感知器連動で動く防火扉・防火シャッター等の防火設備は、所有者等が定期に一級・二級建築士または防火設備検査員に検査させてその結果を特定行政庁に報告することが義務付けられています。本講習の受講修了者は、修了証明書を添付し国土交通省地方整備局長等に申請することにより、防火設備検査員資格者証が交付されます(この資格者証の交付を受けた者を「防火設備検査員」といいます。)。防火設備検査員は、建築基準法第12条第4項に基づく国等の公共建築物の防火設備の定期点検も行うことができます。本講習は学科講習と実技講習とで構成されます。学科講習修了考査に合格した者が実技講習を受講することができます。実技講習の案内は、修了考査合格者に送付します。修了考査に合格し、実技講習を受講修了した者に修了証明書を交付いたします。「建築士会CPD」((公社)日本建築士会連合会)に参加されている建築士の方には、自動的に建築CPD情報提供制度認定講座(10単位予定)の単位が付与される予定です。

開催日： 平成29年11月30日(木)～12月1日(金)
※申込受付期間 平成29年7月10日(月)～8月10日(木)

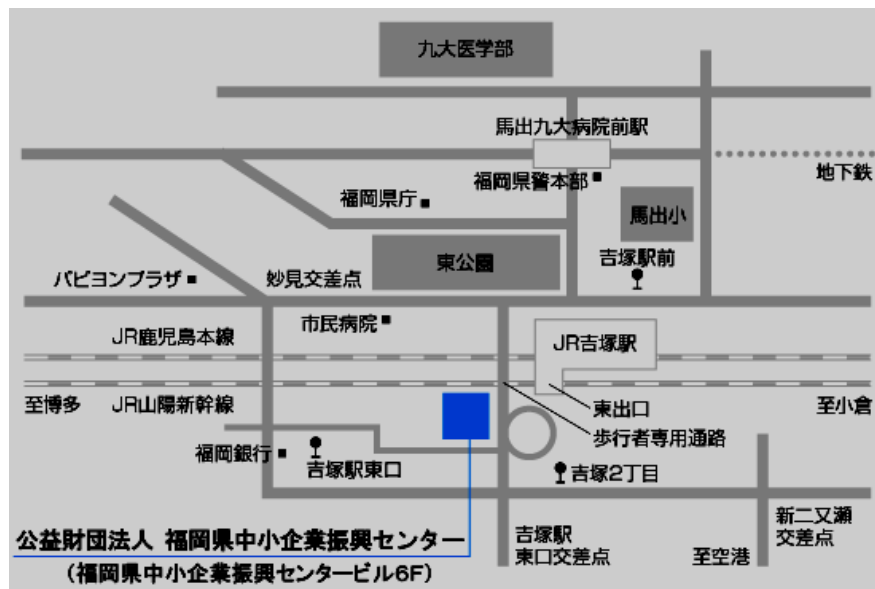
会場： 福岡県中小企業振興センター 大ホール
 福岡市博多区吉塚本町9-15

定員： 180名

受講料： 32,400円(税込)(テキスト2(防火設備定期検査業務基準 4,320円(税込))を含む。)

申込・問合せ先： URL <http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/?did=21178>

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20虎ノ門YHKビル3階
 一般財団法人日本建築防災協会 企画部 防火設備講習 係
 TEL 03-5512-6451 FAX 03-5512-6455





◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会

◇第30回福岡県美しいまちづくり建築賞募集

◇平成29年度建築物省エネ説明会建築物省エネ法フォローアップ設計・監理説明会

◇平成29年度国土交通大臣登録「防火設備検査員講習」ご案内

◆平成29年度「建築仕上診断技術者」講習案内

◇文化施設等の天井耐震化対策研修会

◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」

◇平成29年度国土交通大臣登録「建築設備検査員講習」ご案内

◇平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度

◇平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」

◇平成29年度福岡県ゆとりある住まいづくり協議会講演会開催

◇新設住宅着工統計(平成29年5月分)

◆ 平成29年度「建築仕上診断技術者」講習案内

建築物の性能や資産価値を維持・向上させるためには、建築基準法第8条の建築物を常時適法な状態に維持するという要請にとどまらず、経年劣化、社会経済環境の変化、関係技術の進展等に対応して実施する機能の向上のための改修の実施等、運用の最適化を図るために適切に保全を行うことが欠かせません。建築仕上診断は、定期的な実施の他、保守を通じた不具合等の発生や法定の定期調査・定期検査の結果に基づき実施し、建築仕上の機能・性能に関する情報を収集する節目のプロセスであり、修繕・更新・改修の計画の起点として、保全の要となるものです。「建築仕上診断技術者」は、このような目的に対応して、建築物の仕上の物理的劣化、社会的劣化などを総合的に診断し、建築物の適正な維持保全に資する技術者です。「建築仕上診断技術者」の資格は、建築物の仕上とその診断に関して体系的にカリキュラムが組まれた本講習を受講し、講習の修了が認められ、公益社団法人ロングライフビル推進協会に資格登録された者に与えられます。建築仕上に関する業務を行う皆様におかれましては、本講習をぜひ受講いただけますよう、御案内申し上げます。

開催日： 平成29年9月27日(水)～9月29日(金)

※申込受付期間 平成29年8月31日(木)まで

※講習事項及び講習時間は予定：1日目 9:30～17:30、2日目 9:00～17:20、3日目 9:30～16:00

会場： 福岡朝日ビル（福岡市博多区博多駅前2-1-1）

定員： 120名(定員になり次第締切)

講習料： 51,840円(消費税込、テキスト代含む)

	講習内容	時間
建築仕上診断技術者の役割等	建築仕上診断技術者資格制度、建築概論、建築仕上診断の基礎、建築物の維持保全、関係法規	4.5
建築仕上診断業務指針	建築仕上診断（総則、予備調査、診断計画、診断、診断契約の締結、診断報告）	2.0
建築仕上診断技術	建築仕上の診断： タイル外壁、石張り外壁、コンクリート打ち放し外壁、セメント系成形版外壁、金属材料外壁、開口部、屋上等、手すり等、内装、塗装・吹付け、シーリング	8.0
特別診断等	建築仕上に係る耐震診断の考え方、パネル被覆改修工法	3.0
修了考查	修了考查Ⅰ（択一式問題）、修了考查Ⅱ（記述式問題）	2.5

申込・問合せ先： URL <http://www.belca.or.jp/>

公益社団法人ロングライフビル推進協会(BELCA)資格推進部
〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-13芝エクセレントビル4階
電話：03-5408-9830、FAX：03-5408-9840

※本講習案内及び申込書はBELCAのホームページからダウンロードできます。



すまいの伝言板は 福岡県すまいネット に掲載しております。

◇平成29年3月改正
「高齢者、障害者等の
円滑な移動等に配慮
した建築設計標準」講
習会

◇第30回福岡県美し
いまづくり建築賞募
集

◇平成29年度建築物
省エネ説明会建築物省
エネ法フォローアップ設計・
監理説明会

◇平成29年度国土交通
大臣登録「防火設備検査
員講習」ご案内

◇平成29年度「建築
仕上診断技術者」講
習案内

◆文化施設等の天井耐震化対策研修会

◇平成29年度木造耐火
建築物の実例紹介およ
び木造耐火建築物の相
談会

◇平成29年度「福岡既
存住宅流通・多世帯居住
リノベーション推進事業」

◇平成29年度国土交
通大臣登録「建築設
備検査員講習」ご案内

◇平成29年度 福岡
県快適な住まいづくり
推進助成制度

◇平成29年度「福岡県
子育て支援賃貸住宅供
給促進モデル事業」

◇平成29年度福岡県
ゆとりある住まいづくり
協議会講演会開催

◇ 新設住宅着工
統計(平成29年5月分)

◆ 文化施設等の天井耐震化対策研修会

日時： 平成29年9月8日(金) 13:30～16:30(受付13:00)

※受付締切、開催日の5日前

会場： アクロス福岡(福岡市中央区天神1-1-1)

□ 受講料

JACCA 組合員／公文協会員／自治体関係者：無料

一般受講者：5,000 円

後援団体会員：4,000 円

基調講演 『(仮題)非構造部材の耐震化について』 東京大学大学院准教授 清家剛

特別講演 東京大学名誉教授 安岡正人

研修プログラム 『(仮題)耐震天井の最新情報』

日本耐震天井施工協同組合 技術委員会委員長全国公立文化施設協会コーディネーター 塩入徹

☆第一章 基礎編☆

1. 劇場・映画館・音楽ホールおよび公共文化施設等の地震による天井被害例
2. 劇場・映画館・音楽ホールおよび公立文化施設等の天井に求められる機能
3. 天井等耐震化対策に関する各種法令解説

☆第二章 本 編☆

1. 調査・改修計画の進め方
2. 設計事例と施工事例の紹介
3. 耐震改修工事の工期と予算
4. 財政支援制度の紹介

☆第三章 まとめ☆

1. 天井裏の現状と耐震改修のまとめ
質疑応答

申込・問合せ先： URL http://www.jacca.or.jp/topics/2017/04/19-post_93.html

日本耐震天井施工協同組合 事務局セミナー担当
〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-1-1 帝国ホテルタワー 18 階
Tel: 03-3539-6569(代表) Fax: 03-3539-6670



◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会

◇第30回福岡県美しいまちづくり建築賞募集

◇平成29年度建築物省エネ説明会建築物省エネ法フォローアップ設計・監理説明会

◇平成29年度国土交通大臣登録「防火設備検査員講習」ご案内

◇平成29年度「建築仕上診断技術者」講習案内

◇文化施設等の天井耐震化対策研修会

◆平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」

◇平成29年度国土交通大臣登録「建築設備検査員講習」ご案内

◇平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度

◇平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」

◇平成29年度福岡県ゆとりある住まいづくり協議会講演会開催

◇ 新設住宅着工統計(平成29年5月分)

◆ 平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

平成18年末から使用開始の木造耐火大臣認定は、平成28年12月末までの10年間で、大臣認定書(写し)の発行が2,100件になりました。当初より、設計者や工事監理者、工事自主検査者に向けた「木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル」講習会(平成28年度は22回予定)を開催していますが、そこでは個々の大臣認定の内容解説を中心に、耐火構造の要点や大臣認定書(写し)のご利用に際しての手続き等、実物件の設計・施工にあたり必要なことに関する講習で時間が一杯となり、大臣認定を利用した建築物の実例の紹介等はできていません。一方で、完工物件も増加してきましたので、工事完了報告時に提出をお願いしている完成後の建物外観写真を中心とした「木造耐火建築物の実例紹介」を、これまでの設計マニュアル講習会とは別枠で開催しております。初めて木造耐火構造の大臣認定を利用される方々には、既に建築された木造耐火建築物の実例を知ることが、設計や工事監理にあたり、ご参考になるものと考えます。設計マニュアル講習会の受講修了登録とは全く関係のない任意参加の実例の紹介ですが、こちらを含めたご参加をお勧めします。また、設計マニュアル講習会の受講を予定されていない方でも結構です。木造による耐火建築物としてどのようなものができるのか、少しでもご関心のある皆さんのご参加をご提案します。また、木造耐火建築物の相談会を開催しますので、ぜひ参加してください。

開催日: 平成30年2月9日

会場: A.R.K(アーク)ビル 会議室A 福岡市博多区博多駅東2-17-5

定員: 40名 ※参加無料

申込締切: 平成30年1月26日(定員になり次第締切)

☆プログラム☆(予定)

10:15~ 開場
10:30~11:45 「木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会」
建築コンサルタント 飯山道久氏
12:00 閉場

申込・問合せ先: URL <https://www.mjkkoushuu.jp/seminar/detail/80>

講習会の内容に関して

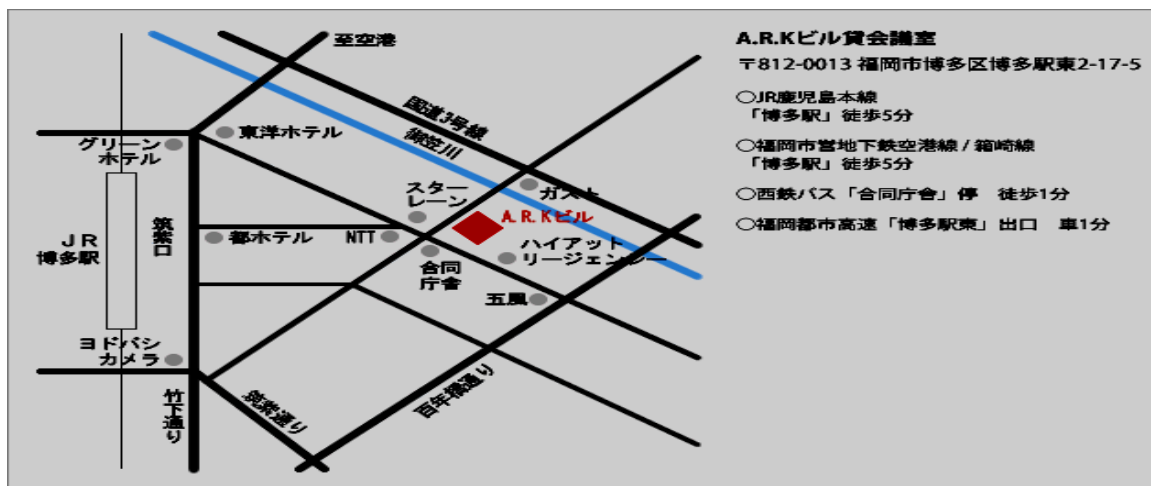
(一社)日本木造住宅産業協会 技術開発部(神宮・高橋・細野)

TEL: 03-5114-3012 FAX: 03-5114-3020

お申し込み手続きに関して

(一社)日本木造住宅産業協会 研修部

TEL: 03-5114-3016 FAX: 03-5114-3020





すまいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

- ◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会
- ◇第30回福岡県美しいまちづくり建築賞募集
- ◇平成29年度建築物省エネ説明会建築物省エネ法フォローアップ設計・監理説明会
- ◇平成29年度国土交通大臣登録「防火設備検査員講習」ご案内
- ◇平成29年度「建築仕上診断技術者」講習案内
- ◇文化施設等の天井耐震化対策研修会
- ◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会
- ◆平成29年度「福岡既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」
- ◇平成29年度国土交通大臣登録「建築設備検査員講習」ご案内
- ◇平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度
- ◇平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」
- ◇平成29年度福岡県ゆとりある住まいづくり協議会講演会開催
- ◇ 新設住宅着工統計(平成29年5月分)

◆ 平成29年度「福岡県既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」

若年世帯※1又は子育て世帯※2が行う既存住宅の子育て仕様へのリノベーション工事や親世帯と子世帯が近居・同居を行うためのリノベーション工事に係る費用の一部を補助する新たな「リノベーション推進事業補助金」を開始します。

※1 若年世帯：配偶者（婚姻の予約者等を含む）との年齢の合計が80歳以下である世帯

※2 子育て世帯：同居者に18歳未満の者又は妊娠している者がいる世帯

詳細HP （一財）福岡県建築住宅センター <http://www.fkjc.or.jp/kikaku/renove/hojo.html>

受付開始日

平成29年4月3日（月） ※予算がなくなり次第、受付を終了します。

事業目的

既存住宅の流通を促進するとともに、若年世帯・子育て世帯に対して住宅取得に係る経済的支援を行い、高齢者、子育て世帯等が共に安心して暮らすことができる多世代居住を促進することを目的としています。

補助要件等

・下表に示すリノベーション工事で、かつ県内の事業者が請負う工事費30万円以上の工事を対象とします。

補助区分	補助対象工事	補助率・限度額
(1)流通型子育てリノベーション	既存住宅※1購入後に、若年世帯・子育て世帯が行う子育て対応改修※2工事	【子育て対応改修】 補助率1/3、限度額30万円
(2)流通型近居・同居 リノベーション	既存住宅※1購入後に、若年世帯・子育て世帯が親世帯との近居・同居のために行う子育て対応※2改修及び高齢化対応改修※3工事 ※近居は、親世帯居住地の市区町村又は15kmの範囲内	【子育て対応改修】 補助率1/3、限度額30万円 【高齢化対応改修】 補助額1/3、限度額20万円 《最大限度額50万円》
(3)持家型同居リノベーション	若年世帯・子育て世帯が同居するために、親世帯の住宅に行う子育て対応改修※2工事	【子育て対応改修】 補助率1/3、限度額30万円

※1 (1)、(2)の既存住宅は、建物検査「住まいの健康診断」を実施していることが要件

※2 子育て対応改修とは、居住性向上改修、長寿命化改修、省エネルギー改修、防犯性向上改修

※3 高齢化対応改修とは、バリアフリー対応改修

・対象地域

県が認める住宅支援策を実施する市町村内

・補助対象者

若年世帯又は子育て世帯（(2)、(3)の場合は、親世帯も可）

・適用期間

平成28年度から平成30年度まで

・補助戸数

平成29年度は90戸（予定）

このページに関するお問い合わせ先

[住宅計画課](#)

住環境整備係 Tel：092-643-3734 Fax：092-643-3737

jukeikaku@pref.fukuoka.lg.jp



- ◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会
- ◇第30回福岡県美しいまちづくり建築賞募集
- ◇平成29年度建築物省エネ説明会建築物省エネ法フォローアップ設計・監理説明会
- ◇平成29年度国土交通大臣登録「防火設備検査員講習」ご案内
- ◇平成29年度「建築仕上診断技術者」講習案内
- ◇文化施設等の天井耐震化対策研修会
- ◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会
- ◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」
- ◆平成29年度国土交通大臣登録「建築設備検査員講習」ご案内
- ◇平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度
- ◇平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」
- ◇平成29年度福岡県ゆとりある住まいづくり協議会講演会開催
- ◇ 新設住宅着工統計(平成29年5月分)

◆ 平成29年度 国土交通大臣登録「建築設備検査員講習」ご案内

開催日： 平成29年11月28日(火)～12月1日(金) 9:20～17:00

※申込締切 平成29年7月25日(金)

会場： 天神ビル 11階 (福岡市中央区天神2-12-1)

定員： 100名(定員になり次第締切)

1日目	1.建築設備定期検査制度総論	1時間
	2.建築設備に関する建築基準法令と消防法令	3.5時間
	3.建築学概論	2時間
2日目	4.換気・空気調和設備	4.5時間
	5.排煙設備	2時間
3日目	6.電気設備	2.5時間
	7.給排水衛生設備	2.5時間
	8.建築設備の耐震規制・設計指針	1.5時間
4日目	9.建築設備定期検査業務基準	2.5時間
	10.建築設備に関する維持保全	1.5時間
	11.修了考査	2時間

申込み区分Ⅰ：全課程を受講する場合。

申込み区分Ⅱ：建築設備士の資格を有する方で、講習科目の一部免除を希望する場合。

申込み区分Ⅲ：昨年度不合格の方(修了考査のみ受けた方を除く)で、今回は修了考査のみ受ける場合。申込み区分Ⅳ：一級建築士、二級建築士の資格を有する方で、全講義(最終日の修了考査を除く。)を受講する場合。当財団より聴講証書が発行されます(ただし、修了証明書は交付されません)。

☆受講料☆

1. 申込み区分Ⅰ及びⅣの方・・・51,840円(消費税込み[テキスト代を含む])
2. 申込み区分Ⅱの方・・・32,400円(消費税込み[テキスト代を含む])
3. 申込み区分Ⅲの方(昨年度不合格の方(修了考査のみ受けた方を除く)で、今回は修了考査のみ受ける方)・・・10,800円(消費税込み[テキスト代含まず])

申込・問合せ先： URL http://www.beec.or.jp/course/mlit_course/mlit_course1.html

〒105-0003 東京都港区西新橋1-15-5 内幸町ケイズビル

一般財団法人 日本建築設備・昇降機センター 講習事業部「建築設備検査員講習申込書希望」
詳細については講習事業部(TEL03-3591-2423)にお問い合わせ下さい。



◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会
◇第30回福岡県美しいまちづくり建築賞募集
◇平成29年度建築物省エネ説明会建築物省エネ法フォローアップ設計・監理説明会
◇平成29年度国土交通大臣登録「防火設備検査員講習」ご案内
◇平成29年度「建築仕上診断技術者」講習案内
◇文化施設等の天井耐震化対策研修会
◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会
◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」
◇平成29年度国土交通大臣登録「建築設備検査員講習」ご案内
◆平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度
◇平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」
◇平成29年度福岡県ゆとりある住まいづくり協議会講演会開催
◇ 新設住宅着工統計(平成29年5月分)

◆ 平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度

福岡県では県産木材を活用し、環境にやさしく、耐久性にも優れた優良な木造住宅の普及促進を図るため、一定の基準を満たした木造住宅を新築又は購入する方に対して、予算の範囲内で助成金を交付します。

対象者

自ら居住するために、福岡県内で一定の建設基準に適合する木造住宅を新築・購入する方

建設基準

○耐久性や省エネルギー性、維持保全の容易性等を確保するため、長期優良住宅の普及の促進に関する法律第6条にもとづく認定を受けていること

○一戸建ての木造軸組構造であること

○使用する木材のうち70%以上を県内加工材とすること

○注文住宅の場合は以下の①から③までのいずれかに、建売住宅の場合は①又は③に適合すること。

①以下の(a)から(d)までの基準のいずれか2以上に適合すること

(a)居室間に存する間仕切り壁のうち1以上を、床勝ち・天井勝ちとすること

(b)主な就寝室及び居間の床面積は13㎡(8畳相当)以上とすること

(c)階段の幅員および勾配等を、所定の基準に適合させること

(d)廊下の幅員を、所定の基準に適合させること

②3世代(親、子、孫)世帯が居住するものとして以下の(a)から(c)までの基準に適合すること

(a)住戸専用面積が、原則として以下の式で算出される面積であること
$$25\text{㎡} \times (\text{世帯人員}) + 25\text{㎡}$$

(b)各居室間の移動が屋内で可能であること。

(c)居住室(居間、食事室、寝室)が4室以上あり、うち1室は高齢者用であること

③住宅性能表示制度に基づく耐震等級が3であること。

○バリアフリー性能に関する基礎要件(評価方法基準*高齢者等配慮対策等級3相当)

助成の内容

①床面積1㎡当たり 2,587円(限度額47万円)の助成が受けられます。

例:住宅の床面積130㎡の場合 $130 \times 2,587 = 336$ 千円(千円未満切り捨て)

②県産木材*の使用量に応じて次のとおり①の助成金の額に上乘せされます。

*県産木材:福岡県産木材供給体制推進協議会の県産木材認証事業体

又は福岡県産木材供給連絡協議会が発行する証明書があるもの

～5㎡未満 … 27千円

5㎡～10㎡未満 … 81千円

10㎡～15㎡未満 … 135千円

15㎡以上 … 162千円

【申込み・問合せ】

福岡県建築都市部住宅計画課民間住宅係

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7

TEL 092-643-3731



すまいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております

◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会	◆ 平成29年度 「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」 既存住宅を子育て世帯※1、新婚世帯※2へ配慮した賃貸住宅に改良して、子育て世帯・新婚世帯へ10年間地域優良賃貸住宅として賃貸される方に予算の範囲内で補助金を交付します。 ※1 子育て世帯：同居者に18歳未満の者がある者又は妊娠しているものがある世帯 ※2 新婚世帯：配偶者（婚姻の届けをしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある物との他婚姻の予約を含む）を得て5年以内のもの 1. 受付開始日 <u>平成29年7月3日月曜日から平成29年9月29日金曜まで</u> 受付終了後、申請があったものの中から、8戸程度（予算の範囲）を採択いたします。 ※原則として、申請者1人（法人の場合は1法人）につき1戸 なお、募集に達しない場合は、その後随時募集を行います。 2. 事業目的 既存住宅を子育てに配慮した住宅へ改良し、子育て世帯向けの地域優良賃貸住宅（以下、「子育て地優賃」という。）として供給する事業者に対して、その改良費用の一部を県が助成し、少子高齢・人口減少社会における賃貸住宅の新たなモデルとして、既存ストックを活用した子育て世帯向け住宅の普及啓発を図るものです。 3. 対象地域 本事業の補助対象地域は北九州市、福岡市、久留米市の区域を除く、福岡県内すべての地域です。 4. 補助限度額 住宅の改良に係る費用の2／3かつ、国土交通省で定めた一定の額のどちらか低い方 ※2階建て木造住宅の場合最大約180万円／戸 5. 補助対象工事とは 省エネルギー性能の向上、バリアフリー化、防犯性能の向上（侵入防止性能の高い建具、セキュリティシステムの設置等）、安全性能の向上（事故防止に配慮した構造への変更等）、耐震性の向上、防音性・遮音性の強化、間取りの変更、設備の改善・更新等 6. その他詳細 詳しくは下記のホームページをご確認ください。 http://www.pref.fukuoka.lg.jp/soshiki/1501413/ 福岡県庁 住宅計画課 民間住宅係 TEL 092-643-3731
◇第30回福岡県美しいまちづくり建築賞募集	
◇平成29年度建築物省エネ説明会建築物省エネ法フォローアップ設計・監理説明会	
◇平成29年度国土交通大臣登録「防火設備検査員講習」ご案内	
◇平成29年度「建築仕上診断技術者」講習案内	
◇文化施設等の天井耐震化対策研修会	
◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会	
◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」	
◇平成29年度国土交通大臣登録「建築設備検査員講習」ご案内	
◇平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度	
◆平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」	
◇平成29年度福岡県ゆとりある住まいづくり協議会講演会開催	
◇ 新設住宅着工統計（平成29年5月分）	

◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会
◇第30回福岡県美しいまちづくり建築賞募集
◇平成29年度建築物省エネ説明会建築物省エネ法フォローアップ設計・監理説明会
◇平成29年度国土交通大臣登録「防火設備検査員講習」ご案内
◇平成29年度「建築仕上診断技術者」講習案内
◇文化施設等の天井耐震化対策研修会
◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会
◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」
◇平成29年度国土交通大臣登録「建築設備検査員講習」ご案内
◇平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度
◇平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」
◆平成29年度福岡県ゆとりある住まいづくり協議会講演会開催
◇ 新設住宅着工統計（平成29年5月分）

◆ 平成29年度福岡県ゆとりある住まいづくり協議会講演会開催

開催日： 平成29年8月2日（水） 14:30～16:00（予定）

会場： 福岡県自治会館 2階 大会議室
福岡市博多区千代4-1-27

参加費： 無料

☆講演内容☆

オーナーと共にあゆむ「地域共生のいえづくり」（予定）

講師： （一財）世田谷トラストまちづくり参事 地域共生まちづくり課長 野徳 浩保 氏

申込方法→すまい協ホームページより申込用紙をダウンロードしてFAXでお申し込みください。

↓

HP: <http://www.f-sumai.org/>

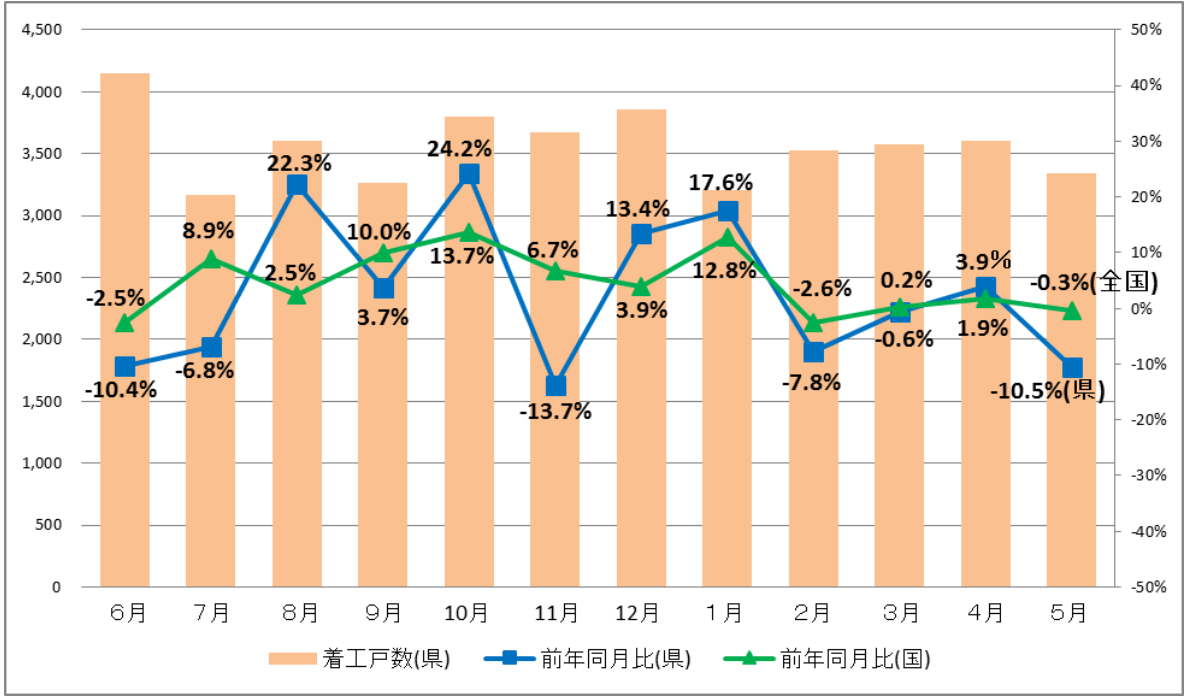
福岡県庁 住宅計画課内 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会

TEL 092-643-3732 FAX 092-643-3737



- ◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会
- ◇第30回福岡県美しいまちづくり建築賞募集
- ◇平成29年度建築物省エネ説明会建築物省エネ法フォローアップ設計・監理説明会
- ◇平成29年度国土交通大臣登録「防火設備検査員講習」ご案内
- ◇平成29年度「建築仕上診断技術者」講習案内
- ◇文化施設等の天井耐震化対策研修会
- ◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会
- ◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」
- ◇平成29年度国土交通大臣登録「建築設備検査員講習」ご案内
- ◇平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度
- ◇平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」
- ◇平成29年度福岡県ゆとりある住まいづくり協議会講演会開催
- ◆ 新設住宅着工統計(平成29年5月分)

新設住宅着工戸数(5月分)



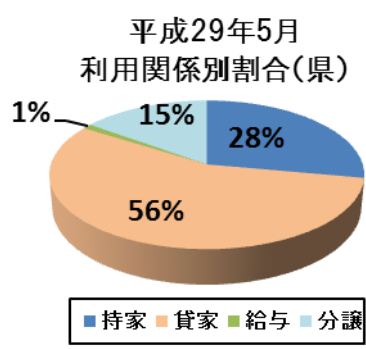
5月の新設住宅着工戸数

福岡県の5月の住宅着工戸数は3,338戸、前年度同月戸数を10.5%下回りました。

利用関係別では、持ち家系(持家と分譲住宅を足したものは1,432戸、前年度比-18.3%、貸家系(貸家と給与住宅を足したものは1,906戸、前年度比で-3.6%となっています。

また、全国の5月の住宅着工戸数は78,481戸で、前年同月戸数を0.3%下回りました。

利用関係別では、持家系では45,193戸、前年度比で-1.1%、貸家系では33,288戸で、前年度比+0.8%となっています。



利用関係別新設着工戸数前年同月比

